

平成26年度 大学の世界展開力強化事業 審査結果表

大 学 名	長岡技術科学大学	主たる交流先の 相手国	インド
構 想 名	長期インターンシップ実績を活用した南インドとの共同実践的技術者教育プログラム		

〔評価コメント〕

本構想は、インドの2大学と「技学」を共通コンセプトとして、共同教育体制の構築を目的としたプログラムであり、これまでの海外実務訓練など持続的に実施してきた経験に基づいた「技学」を重要視する貴学の戦略と合致しており、高く評価できる。

また、先進国と新興国の各大学の強みを活かした「国を超えてイノベーションを実現できる実践的技術者」を育成するための単位互換制度など具体的な計画は実現可能性が高く、本プログラムにおける産業界との関わりも興味深いものであり、質の高い交流プログラムが期待できる。更に、ジョイント・ディグリー・プログラムについては、大学間連携の発展系として挑戦的なものとなっており、インドの2大学との連携を進めながら実践する方針も評価できる。学生の派遣及び受入体制に関しても環境は整えられており、準備状況は良好である。

一方で、これまでの海外実務訓練は、広範囲の国を対象に実施しているため、本構想の実施に当たり、学生の興味、意欲をインドとの交流に向ける方策について、更なる検討が望まれる。

最後に、今回「大学の世界展開力強化事業」に採択された貴学におかれては、将来の日印関係を見据え、インドとの間の架け橋となるリーダー人材の育成に中心となって取り組む拠点大学であるということの意義とその責任、期待の重さを認識し、構想内容の実現に向け真摯に取り組まれることを強く要請する。